



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2026

9

No. 846



みんなで踊ろう!
～よしき夏まつり 盆踊り大内のお殿様～

CONTENTS

インフォメーション…… 2

【トピックス●】
忘れても 笑顔で暮らせる
街づくり…… 3

【トピックス●】
交通安全の意識向上を図り
交通事故0を目指しましょう…… 3

【トピックス●】
吉敷の夏が今年も熱い!
よしき夏まつりを開催…… 4

レポート…… 5

みんなで防災…… 6

読者なんでも広場…… 6

【ふれあいのまち吉敷】
吉敷ふるさとまつり
企画委員会…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8 よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】 14,382 (前月比 +7) 【世帯数】 6,480 (前月比 +4)

令和8年8月1日現在



イベント

市有林松茸山の入札

次の通り松茸山の入札を行います。

とき 9月28日(月)10時

場所 地域交流センター会議室

条件 吉敷地域在住で市税の滞納の無い方に限ります。

提出物 市税の滞納の無いことの証明書 ※当日お持ちください。

入札保証金 当日は、入札金額の100分の5以上に相当する額をご用意ください。

問い合わせ 市農林整備課 ☎083-934-2820

英語でハロウィンパーティー

どんなお客さんが来るかな？仮装してきてねーみんなでお菓子をもらいに行こう！

とき 10月9日(金)10時～11時30分

場所 地域交流センター 講堂

内容 英語で歌と踊り、絵本の読み聞かせなど

講師 宮竹由里子先生

参加対象 未就園児とその保護者20組

参加費 300円/組

持参物 お茶・着替え等

※各自で仮装をして来てください

申込・問い合わせ 地域交流センター

☎083-922-3915

電話もしくはQRコードから

申し込み期間 10月2日(金)まで

主催 吉敷地区母子保健推進協議会

吉敷つとむの広場楽楽



申込フォーム

「歩数アップサポート」に

参加しませんか？

3か月間継続チャレンジ条件達成でQUOカードPayプレゼント！

期間を限定し、生活のなかで無理なく歩数アップできるようサポートします。やまぐち健康アプリでの参加で、簡単にチャレンジ！

とき A・Bのいずれか、または両方に参加可能です。

A 9月1日(火)～11月30日(月) B 12月1日(火)～2月28日(日)

対象 市内に在住・在勤・通学している方のうち定期的な運動習慣がない18歳以上の方

※定期的な運動習慣とは、週2回30分以上の運動を1年以上継続していること

参加費 無料

申込方法 やまぐち健康アプリをダウンロードしニックネームの後ろに、歩数アップ8を入れた登録。その後、QRコードによる申し込み。紙媒体での参加も可能です。申込用紙は各地域交流センター及び分館にあります。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。

※詳細はHPをご覧ください。



やまぐち健康アプリのダウンロードはこちら



市申込フォーム

問い合わせ

市保健センター ☎083-921-2666



山口市スポーツフェスタ2026

さまざまなスポーツを体験することができイベントを通じて、楽しく身体を動かしてみませんか。

もちまきやキッチンカー、ミニバンマルシェの出店もあります。詳細は、市ウェブサイトをご覧ください。

とき 9月27日(日)10時～15時

場所 やまぐちリフレッシュパーク

内容

①スポーツ体験(空手、卓球、ボクシング、剣道、なぎなた、少林寺、ボッチャ、ピックルボール、インディアアカ、合気道、軟式テニス、硬式テニス、ラグビー、アーチェリー、ベタンク、各種ニュースポーツ)

②骨の健康チェック！

③トレーニングルーム無料開放

④体力測定会(※事前申し込みあり。定員に達しない場合当日受付あり)

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。

詳細は、市ウェブサイト(QRコード)をご覧ください。



山口市HP

問い合わせ

市スポーツ交流課 ☎083-934-2875

「吉敷ふるさとまつり」出店者募集

今年のふるさとまつりを出店で盛り上げてくれる団体を募集します。いろんなアイデアを持ち寄り楽しみませんか！

とき 11月8日(日)9時～15時

場所 地域交流センター前広場及びJA山口県ふれあい吉敷支所前広場

募集予定数 13～15店舗

※応募多数の場合は実行委員会にて選考

応募条件

①主に吉敷地域で活動する営利を目的としない団体

②まつりを楽しむ共催できる団体

③実行委員会での決定・注意事項を厳守できる団体

④会場全般の準備・片付けに協力できる団体

⑤消火器等、出店に必要なものを準備できる団体

募集締切 9月30日(水)

申込・問い合わせ

吉敷ふるさとまつり実行委員会 ☎083-922-1334





忘れても

笑顔で暮らせる 街づくり

認知症を正しく知ろう

9月1日(火)～9月30日(水)は、認知症月間、9月21日(月・祝)は「認知症の日」です。「認知症の理解」の啓発のために、主な取り組みとして、全国各地でオレンジ色のライトアップ、記念講演会や街頭活動、ポスター・リーフレットの配布が行われます。今年の標語は「忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり」です。

吉敷地域交流センター2階図書室で展示をします！

毎年9月に吉敷交流センター2階の図書室の一部スペースを借りて、認知症関連の本の紹介や脳の役割についての展示、認知症カフェについての掲示などを行っています。昨年はボランティアのオレンジサポーターさんと一緒に展示をしました。今年も展示していますので是非お立ち寄りください。



認知症カフェに でかけてみませんか？

認知症カフェとは、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族、地域の人や専門職の人など誰もが気軽に参加でき、情報交換や交流ができる場所です。

鴻南地域には、3カ所あります。

○オレンジカフェよしき

○カフェふしの

○ほっとカフェ平川

詳しくは、
山口市ウェブサイト
「認知症に出かけて
みませんか」
QRコードはこちら



問い合わせ 鴻南地域包括支援センター
083-934-3333



交通安全の意識向上を図り 交通事故0を目指しましょう

吉敷地区交通安全・防犯対策協議会では、吉敷を「交通事故0宣言」地区とし、交通安全意識の向上を図るため、啓発活動に取り組んでいます。

生活道路での法定速度が



30キロへ引き下げられます

(令和8年9月1日施行)

生活道路とは、主に地域住民の日常生活に利用される、中央線や中央分離帯のない比較的狭い道路です。

近年、車道幅員5.5メートル未満の生活道路では交通事故による死傷者数が増加しており、死亡事故の半数は歩行中、残りの多くは自転車乗車中に発生しています。

このような状況の改善策として、生活道路における最高速度の引き下げが施行されます。



県道435号
ローソン佐田店前に
掲示

新・自転車の交通ルールが 理解できていますか

4月から、自転車の交通違反に反則金が課せられる「青切符」制度が導入されました。対象は16歳以上で、信号無視、車道の右側通行、「ながらスマホ」運転などが中心です。なお、酒酔いや酒気帯び運転は、より重い「赤切符」の対象です。

徐行をせずに歩道を走行することや傘差し運転などは、現時点では主に指導や警告にとどまるようです。

では、自転車はどこを走ればよいのでしょうか？自転車は「車両」なので、車道の左側通行が原則です。怖い場合は、自転車を降りて歩道を歩きましょう。ただし、次の場合は歩道を徐行できます。

- ① 自転車通行可の標識がある歩道
- ② 70歳以上、または13歳未満の人
- ③ 車道が著しく危険な場合(工事や違法駐車があるなど)

過剰な心配は不要ですが、「罰せられなければよい」わけではありません。正しいルールを身につけ、安全に自転車を利用しましょう。

吉敷地区交通安全・防犯対策協議会





吉敷の夏が今年も熱い！ よしき夏まつりを開催

毎年8月13日に開催している「よしき夏まつり」。今年も多く地域の皆さんにご来場いただき、盛大に開催することができました。

笑顔はじける開幕イベント

「あめまき」

恒例の「あめまき」では、開始前から多くの人が会場に集まり、子どもたちは袋を手に待ちわびていました。合図とともにあめがまかれると大きな歓声が上がリ、会場は一気に賑やかな雰囲気になりました。子どもから大人まで笑顔で楽しみました。



祭りの幕開けは太鼓の響き

祭りの始まりを告げるのは、力強く響く太鼓の音。風潮太鼓ジュニア部の皆さんの迫力ある演奏が響きわたり、来場者の期待も一気に高まりました。太鼓の音色に包まれながら、よしき夏まつりが賑やかに幕を開けました。

目指せ 吉敷王！

ステージでは、子どもたちが主役となる「R8夏吉敷王は君だ!!」を開催。吉敷のスポーツ少年団がミニゲームで競い合い、仲間へ送る大きな声援が会場に響きました。ステージ上の熱戦と観客の応援で会場は大いに盛り上がり、子どもたちの元気な姿が夏まつりを彩りました。



充実の出店に満腹・満足

お祭りの楽しみの一つは、やっぱり出店。インドネシアの焼きそばをはじめ、焼き鳥、サーターアンダギーなど、会場にはおいしそうなグルメが並びました。食欲をそそる香りに誘われて、多くの来場者が各出店を巡り、笑顔で味わう姿が見られました。

ヨーヨー釣りやくじなどのゲームコーナーも人気を集め、子どもたちも大喜びの様子でした。

盆踊りをもっと楽しく！ 盆Bonダンス初開催

子どもたちに大人気の最新ヒット曲を取り入れた「盆Bonダンス」を初開催しました。普段から親しんでいる音楽に合わせて踊ることで、子どもたちはもちろん、周りの大人も自然と笑顔に。会場には元気な掛け声と笑い声が響き、世代を超えて交流を楽しむ姿が見られました。



伝統の盆踊り

吉敷では昔から夏祭りでは盆踊りが親しまれており、今年も櫓を囲んで踊りの輪が広がりました。櫓の上から響く太鼓の音に合わせて、子どもから大人までが一緒になって踊り、伝統文化に触れました。



大盛り上がる抽選会

お祭りの最後を飾ったのは、恒例の「お楽しみ抽選会」。
当選番号が読み上げられるたびに歓声が上がリ、会場は大いに盛り上がりしました。
夏まつりの開催にご協力いただいた皆様、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



毎年盛況！吉敷のお祭り

吉敷ふるさと祭りは、地域づくり協議会内に設置されている吉敷ふるさと祭り実行委員や企画委員を中心に、企画から準備、当日の運営まで、多くの地域の皆さんが力を合わせて取り組んでいます。

毎年、多くの方が来場され、地域の交流と賑わいを生み出す大切な行事となっています。

これからも、地域の皆さんとともに、笑顔あふれるお祭りを受け継いでいきます。



も～丸よ！
レ来た

レポート

みんなで絵を描こう！

7月24日(金)、8月7日(金)、地域交流センターにて、夏休み講座「夏休み絵画教室」を開催しました！吉敷美術部の皆さんのアドバイスを聞きながら夏休みの絵の宿題を仕上げました！



フィッシュバーガーに挑戦！

7月27日(月)に、市水産港湾課と共催で夏休み講座「親子でフィッシュバーガーを作ってみよう」を開催しました。さかな場Heyheyの方を講師に、魚のさばき方を学びました。初めて捌く魚に苦戦しながらもおいしいフィッシュバーガーを作ることができました。



お子様ランチづくり

7月29日(水)に、地域交流センターにて地区食生活推進員を講師に夏休み講座「お子様ランチづくり」を開催しました。メニューはミネストローネと夏野菜たっぷりのサラダ、アボカドとちくわの丼で、野菜を切ったり、具材を煮詰めたり子どもたちには貴重な経験となりました。



多世代交流 地域のみんなで集まろう

7月31日(金)、吉敷地区社協と吉敷地区母子保健推進協議会の共催で多世代交流を行いました。絵本の読み聞かせ、お絵かきゲーム、楽器の演奏、かき氷をみんなで楽しみ、世代の壁を越えた笑顔あふれる賑やかな会となりました。



想像が膨らむジオラマづくり

8月1日(土)、地域交流センターで夏休み講座「夏休みジオラマ教室」(講師：近藤一義氏)を開催しました。講師のアドバイスを聞きながら、キャラクターのプラモデルを絵の具や砂、ねんどなどを使って、周りの風景まで再現したオリジナルのジオラマを熱心に仕上げました。



夏野菜の収穫を体験！

8月6日(木)、吉敷悠々苑内にて、吉敷野菜づくりプロジェクトの皆さんと共催で夏休み講座「夏野菜の収穫体験」を開催しました。収穫後は、吉敷悠々苑の協力のもと地域交流センターでピザづくりに挑戦し、試食会を行いました。



吉敷サッカースポ少 夏の熱い合宿を開催!!

吉敷サッカースポーツ少年団が7月25日(土)～26日(日)、徳地青少年自然の家で、合宿を行いました。

1日目はフィールドビンゴやキャンプファイヤーなどの活動を通して、異学年の団員同士が協力し合い、交流を深めました。

2日目には親子サッカーが行われ、親子で笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

新規団員を募集しています。見学・体験はいつでも大歓迎です。ぜひお気軽にお越しください。

問い合わせ 地域交流センター
☎083-922-3915





地震が来たら。知っておく行動(建物内編)

地震から命を守る

熊本の震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

大きな地震が発生したとき、あなたはどこにいますか。冷静になることが大切です。「慌てず、落ち着いて」行動するための場所別の危険回避行動パターンを覚えておきましょう。

地震発生時

強い揺れの前に「緊急地震速報」が携帯電話などで流れます。

■建物の中で地震発生

□自宅などの家の中で
前月号で紹介いたしましたので、もう一度読んでください。

□エレベーターの中で

地震時管制運転装置が付いていれば自動的に最寄階で止まる。または全ての階のボタンを押す。閉じ込められたときは、非常ボタン・インターホンで救助を呼ぶ。無理な脱出は危険です。

□デパートやスーパーで

手荷物やかごなどで頭をまもり、棚やショーケースの転倒、ガラスの飛散に注意して、慌てず外へ避難する。出口に殺到す

るとパニックになって危険です。店員の指示に従い屋外に避難する。

□地下街で

地下街には約六十メートル毎に避難出口があるので、慌てず大きな柱や壁に身を寄せて揺れがおさまったら避難する。

もし、火災が発生したらハンカチや服の袖などで鼻と口を覆い、壁伝いに、体を低くして地上に避難する。外へ出るときは飛び出さず、周囲の状況、落下物に注意する。

生き埋めにならないために

地震で倒壊する家屋は、一階部分だけが破壊されるケースが多くみられます。寝室は一階ではなく、二階にすると安全で、生き埋めを防ぐ対策にもなります。また、寝室には背の高い家具は置かず、寝ている人に被害を与えない場所。出入り口をふさがない場所に置くようにしましょう。いざというときのためにホイッスルを各部屋に置いておくと救助要請と防犯に役立ちます。

吉敷地区防災会

連絡

吉敷地区地域づくり協議会
083-922-3344

読者発

なんでも広場

投稿募集中

投稿用QRコード



上のQRコードをスマホ等で読み取ってお気軽に投稿できます。

【問い合わせ】
083-922-3915

将棋大会万歳！

7月26日(日)、地域交流センターで40人の挑戦のもと地区社協・良城クラブ主催の囲碁・将棋大会が開催された。

多世代間、地区住民間の懇親・友愛を目的とした会である。世話人の手際良い進行で勝負顔と笑顔が交錯する主旨とりの会となった。…がある対戦、小学2年生と大人の対戦で少年が泣き出した。悔し涙か相手の顔が怖かったのか泣き止まない。その対戦相手の大人は一生懸命なだめ頭を撫でるが更に涙が増えた。周りに大人が集まり少年の顔をみつめる。だが泣き止まない。そこに少年のお父さんが来て「ヨッ」と笑ったらあつと言うまに止まった。

その対戦相手の大人とは「虎おじさん」と、吉岡陽介氏でこの会の世話人である。少年はお父さんの愛で笑顔満面！周りの大人も…。その中で一番の笑顔は虎おじさんだった。この会は完全に大成功！多世代、地区間の懇親・友愛は百分満たされたのではない。吉岡虎おじさんお疲れ様。



「面白話」② すべて私的な本当の話

①偶数と奇数の違いについて孫に説明した時「分けられないのが奇数だよ」と教えたら「違うー」と云う。何故なら3は分けられると云う。孫は3人兄弟だ。

②電話で「おいちゃんいる？」と5才の坊やに聞いたらしばらく無言の後「いらない!!」との返事。

③孫が耳を「み」と云っていた。理由を聞くとおばあさんがおめめは本当は「め」「ヨ」と云ったので…

④「オートレースのタイヤは三角になっているヨ」…と云ったら妻が「エッ」と目を丸くした。ワッ力が三角になっていると思うらしい。

S.S(上東)





ふれあいのまち 吉敷

地域のふれあいや交流活動に取り組んでいる地域づくり関係団体をご紹介します

吉敷ふるさとまつり企画委員会

夏と秋のふるさとまつりを盛り上げるため若い人が中心となって企画、運営をしています

【活動内容】

吉敷では、8月13日に夏祭り、11月第2日曜日にふるさとまつりが開催されます。これらの祭りを盛り上げるため、実行委員会の中に設けられている企画委員会では祭り内容の検討から準備、当日の運営まで幅広く活動しています。

具体的には、ステージ発表や出店、子ども向けイベント、抽選会などの催しの内容を話し合い、参加者に楽しんでもらえるよう企画します。また、会場レイアウトの検討、必要な備品の確認、当日の受付や進行補助、安全確認なども大切な役割です。

メンバーは現役世代の若い人で構成されており、新鮮なアイデアを持ち寄りながら、地域の皆さんが気軽に参加でき、世代を超えて交流できる祭りとなるよう力を合わせて取り組んでいます。



一緒に祭りを盛り上げませんか？

企画委員会では、夏祭りやふるさとまつりを一緒に盛り上げてくださる新規企画委員を募集しています。祭りの企画づくりや準備、当日の運営などに関わりながら、地域の皆さんと交流し、楽しい思い出づくりに参加してみませんか。

地域行事に関心のある方、アイデアを出すことが好きな方、人と協力して活動することが好きな方であれば、どなたでも歓迎します。

地域の祭りをもっと楽しく、もっとにぎやかにするためには、多くの皆さんの力が必要です。少しでも興味のある方は、ぜひお気軽に企画委員会へご参加ください。

【問い合わせ】 吉敷地区地域づくり協議会
(電話:083-922-3344)

リレーエッセイ

Relay Essay

073

少林寺拳法防州スポーツ少年団



私たち少林寺拳法防州スポーツ少年団は、小中学生12名、親子3組、指導者3名、少林寺拳法で心と体を鍛え「自己確立」「自他共栄」を目指して活動しています。

※親子で共通の趣味を持ち、親子で大会に出場できます。(少林寺拳法は大人も子供も少林寺拳法の技を掛け合うことが出来る武道です。全国大会予選と全国大会は親子の部もあります、去年、一昨年と全国大会に出場しています。)

山口市少林寺拳法大会、山口県少林寺拳法大会(少林寺拳法全国大会予選)山口県民体育大会少林寺拳法競技に参加して上位入賞を目指して練習に励んでいます。

また、7月25日(土曜日)26日(日曜日)の2日間は萩セミナーハウスで合宿を行い、少林寺拳法の練習や萩土曜夜市・海水用を楽しみました。

練習場所は、月曜日・木曜日(小郡中学校武道場)火曜日・金曜日(吉敷地域交流センター)時間(18:40~20:30)です。

何時でも見学・体験を受け付けています。

【問い合わせ】

☎090-2861-8628(伊藤)





1火	
2水	
3木	●広報委員会 18:00～ ●町内会長会 18:30～
4金	●おやこ運動会 10:00～11:30
5土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
6日	
7月	●あいさつの日
8火	
9水	●育児相談
10木	
11金	
12土	●お月見団子づくり 10:00～12:00 ●レノファ山口 VS ザスパ群馬 19:00～（みらスタ）
13日	
14月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
15火	
16水	
17木	●ふれあい型給食会
18金	

19土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●えがお食堂よしき 11:00～13:00
20日	
21祝	
22祝	
23祝	
24木	
25金	
26土	●レノファ山口 VS SC相模原 14:00～（SVF園）
27日	●山口市ニュースポーツ地域対抗交流大会（山口リフレッシュパーク） 9:00～13:00
28月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●市有林 松茸山の入札 10:00～（P.2） ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00
29火	
30水	

10月のおもなイベント

5月	あいさつの日 ホテルの放浪のつどい
9金	英語でハロウィンパーティー 10:00～11:30（P.2）
12祝	市民スポーツ大会

「自転車の通行ルール」

自転車乗用中の死亡・重傷事故の約4分の3が自転車側にも法令違反があることが指摘され、今年4月1日から、自動車に適用されていた交通違反通告制度（いわゆる青切符）が自転車にも適用されました。対象は16歳以上の自転車利用者で、反則金は3,000円から12,000円となつています。この青切符制度の導入によって、迅速かつ実効性のある違反処理を可能にすると言われています。

主な違反は、「ながらスマホ運転」で走行中にスマートフォンを手で保持して通話したり画面を注視したりする行為は禁止とされています。また、「飲酒運転」、「酒気帯び運転」は自動車同様、酒類を提供した人や同乗を依頼した人にも罰則が適用されます。さらに、自転車の歩道通行は原則不可で、降りて押す場合は歩行者扱いとなります。もう一つ大事なことはヘルメット着用です。これは、ヘルメットをかぶるよう努めるということです。しかし、頭部保護の観点から推奨されるもので、義務化の方向性が強まっています。

まだまだ「ながらスマホ運転」も多く見られ、ヘルメット着用率は今年6月の調査で7パーセントに止まっています。自転車の通行ルールに基づいた安全で正しい運転を心がけたいものです。

広報委員 河村靖彦

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会（〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号）
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター総合支援担当（地域）
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター総合支援担当（行政）
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

